駒澤大学は、ダイバーシティを推進します。

学生・教職員が、お互いの違いを認め合って、
人権を尊重する大学。

一人ひとりの「困りごと」に耳を傾けることが
そんな大学になるための第一歩かもしれません。

わたしたちの歩みはまだはじまったばかりですが
研修会やテーマトークの開催など
「困りごと」に向き合うための取り組みを
これから増やしていきたいと思っています。

- ゼミで「女の子なんだから、大人しくしておいた方が良いよ」と言われた。
- 誰かと付き合いたいと思ったことがないって変なのかな？
- 自認する性別のトイレを使いたいけれど、割り当てられた性別と違うので入りづらい。
- 日本で生まれて日本で育ったけれど、ルーツは日本じゃない。自分は何人なんだろう？
- 他人とコミュニケーションがうまく取れない。自分は独りぼっちのままなのかな？
- 自分の宗教の施設をどうやって探したらいいのかな？
- 家族が突然要介護者に。大学は辞めたくないけど、どうしよう？

…等

駒澤大学

ダイバーシティ推進に関する基本方針（抜粋）

1　自己の確立とともに、多様な他者への思いやりを忘れず、助け合う心を育み、共生社会の実現に資する人材を育成します。

2　ジェンダー、セクシュアリティ、年齢、国籍、エスニシティ、文化、宗教、思想、信条、障がい等、多様な背景を持つ学生・教職員が互いを理解し尊重しあうために意識啓発を行い、魅力あるキャンパスを実現します。

3　学修、キャリア形成、研究等において、全ての学生・教職員が等しく活躍の機会を得られるよう、相談・支援体制及び施設設備を充実させます。

4　公平・公正かつ多様な人的構成と体制を構築し、ワーク・ライフ・バランスを実現できる教育・研究・職場環境を整備します。

全文はこちら

駒澤大学のダイバーシティ推進について
取り組みを紹介しています。　紹介はこちら

キャンパスの中でのお困りごとや
ご意見をお聞かせください。

駒澤大学 ダイバーシティ推進本部
diversity_pt@komazawa-u.ac.jp

駒澤大学
ダイバーシティ推進を目指して

駒澤大学では、ダイバーシティ推進の取り組みが始まっています。
学生生活で困ったことがあったら、話を聞かせてください。

駒澤大学 ダイバーシティ推進本部
困りごと・ご意見アンケート

Q. 戸籍上の名前や性別と異なる学籍登録はできますか？

ご事情について、教務部にてご相談いただけます。通称名のご使用については、予めこちらからご確認ください。

教務部 03-3418-9121
gakuseki@komazawa-u.ac.jp

Q. 事情により、集団での健康診断を受けられません。個別に受診できますか？

性的マイノリティや障がい等で配慮を希望される方は、事前に保健管理センターにてご相談いただけます。それぞれのお話を伺い、ご事情にあわせた対応をご案内しています。

保健管理センター 03-3418-9635
hoken@komazawa-u.ac.jp

Q. 外国人留学生です。授業についていけるか、日本語能力が不安です。

私費外国人留学生の日本語能力の不安や生活全般の問題については、教務部の留学生窓口でご相談いただけます。私費外国人留学生向けのオリエンテーションのほか、不安がある方には定期的な面談も行っています。

教務部 03-3418-9116
kyo2sec-in@komazawa-u.ac.jp

Q. 障がいがあります。学生生活や試験での配慮はありますか？

誰でも利用できる多目的トイレの場所は、バリアフリーマップ（こちら）でご確認いただけます。ノートテイク、試験時間の拡大、別室受験など、ご事情にあわせた合理的配慮も行っていますので、学生相談室にご相談ください。

学生相談室 03-3418-9755
gakuso@komazawa-u.ac.jp

Q. 就職活動に向けて、自分の持つ属性が社会に受け入れられるのか不安です。

キャリアセンターでは、国籍、障がいの有無、性的指向や性自認をはじめとする属性に関わらず、一人ひとりの学生に向き合ったキャリア相談を実施しています。関連部署や外部機関の協力を仰ぎながら包摂的に支援をしているので、まずは遠慮なくお問い合わせください。

キャリアセンター 03-3418-9092
career1@komazawa-u.ac.jp

Q. 生活上の悩みがあり、困っています。

学生相談室では、多種多様な悩みごと・困りごとについてカウンセラーが相談を受けています。
友人や家族との問題・サークル・アルバイトなど、相談の秘密は厳守されますので安心してご相談ください。

学生相談室 03-3418-9067
gakuso@komazawa-u.ac.jp